

民有林人工林において間伐施業を行った事例

事業名：環境貢献林整備事業

市町名：北広島町

取組のきっかけ・経緯

・森林の公益的機能を発揮するために、植栽後40年が経過し、間伐を行う必要がある民有林人工林において、別途森林作業道を開設し、間伐施業を行った。

今後の展開

・今回開設した森林作業道を活用し、環境貢献林整備を継続的に実施する。

取組の内容

- ・事業主体：太田川森林組合
- ・実施場所：北広島町溝口字野地井
- ・実施量：3.31ha(間伐率30%)
- ・実施金額：1,093千円
- ・実施期間：令和4年11月～令和5年2月

取組後の感想

【良かった点】

- ・民有林における施業が進んでいなかったが、作業道を開設したことにより施業を進めるきっかけとなった。
- ・今後における森林整備の計画をつくることのできたため、森林所有者の意識の醸成に繋がった。

【整備前】



【整備後】



人工林間伐のため森林作業道を開設した事例

事業名：環境貢献林整備事業

市町名：北広島町

取組のきっかけ・経緯

・人工林健全化による間伐施業を実施するにあたり、施業地はアクセス道がなかったため、間伐に併せて森林作業道を開設した。

今後の展開

・森林作業道を利用して計画的に施業を実施する。
・開設した森林作業道は、路盤補修や定期的な支障木の除去等を実施し維持管理に努める。
・森林所有者や集落から作業道開設の要望があるため、次年度以降も森林作業道を開設する予定。

取組の内容

・事業主体：太田川森林組合
・実施場所：北広島町溝口字野地井
・実施量：森林作業道の整備 360.6m
・実施金額：1,673千円
・実施期間：令和4年8月～11月

取組後の感想

【良かった点】

・森林作業道の開設により、作業の効率化が図られた。
・森林作業道を適切に維持管理することにより、将来的には搬出道としての利用が見込める。

【開設前】



【開設後】



天然林整備で景観再生を行った事例

事業名：里山林整備事業（環境保全型）

市町名：北広島町

取組のきっかけ・経緯

・北広島町豊平地区で、天然林が繁茂し景観が損なわれ、道に追い越されるような状況になっていたため、地元からの要望により整備を行った。

今後の展開

・下刈り整備等を継続的に行っていきたい。また、事業の取組について他の地域にも広く周知していきたい。

取組の内容

- ・事業主体：安芸北森林組合
- ・実施場所：北広島町吉木字長神
- ・実施量：2.17ha（間伐率50%）
- ・実施金額：2,759千円
- ・実施期間：令和4年6月27日～11月24日

取組後の感想

【良かった点】

- ・景観がよくなり、見通しがよくなった。
- ・地域からの要望を受け、担当課と協議し整備に着手することができた。
- ・ほかにも天然林が繁茂している場所が存在することから、地元を含めた協議の場を設けて整備を実施したい。

【悪かった点】

- ・事前に事業の周知を行いPRする取組が必要だった。

【整備前】



【整備後】



住宅街に迫る竹林を整備した事例

事業名：里山林整備事業（環境改善型）

市町名：北広島町

取組のきっかけ・経緯

・北広島町豊平地区にある竹林は、手入れ不足の里山林に拡大を続け、里山の景観を害していた。また、道に隣接し、住宅も近いことから、地域から整備の要望が出ていた。

今後の展開

・管理を継続的に行っていきたい。
・こうした事業の取組について、他の地域にも広く周知していきたい。

取組の内容

- ・事業主体：安芸北森林組合
- ・実施場所：北広島町都志見
- ・実施量：0.05ha
- ・実施金額：92千円
- ・実施期間：令和4年10月31日～令和5年3月27日

取組後の感想

【良かった点】

・施業後は里山の景観・見通しも良くなり事業の成果を評価する声が寄せられた。

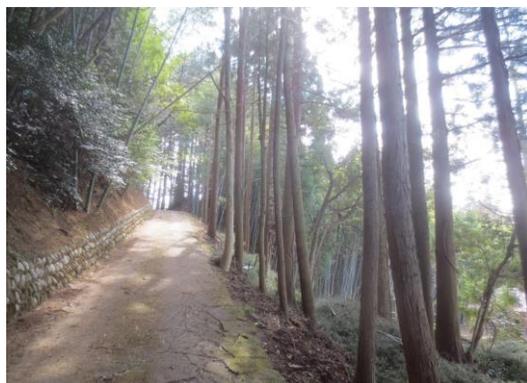
【悪かった点】

・本町における竹林整備の要望は多いが、不在地主等も多いため、事業に結びつけるまでに時間を要する。今回の整備場所も森林所有者が多く交渉に時間を要した。今後このような事例は多く発生すると思われる。

【整備前】



【整備後】



古保利薬師周辺林の整備を行った事例

事業名：特認事業（地域資源保全活用事業）

市町名：北広島町

取組のきっかけ・経緯

- ・北広島町の歴史や文化の発信拠点とされている古保利地区には、国の重要文化財指定の仏像が安置されているため、多くの来訪者がいる。
- ・近年、参道は薄暗く路面が荒れており、施設周辺には樹木が生い茂っているため、森林整備・森林保全活動に取り組んだ。

今後の展開

- ・歴史的観光施設としての紹介や、路網の整備、住民等による植栽作業、自然体験活動などの活動に取り組みたい。

取組の内容

- ・事業主体：八重東地区振興会
- ・実施場所：北広島町古保利
- ・実施量：森林整備 2.00ha
参道の整備 100m
花の小径勉強会 1回
- ・実施金額：6,000千円
- ・実施期間：令和4年8月～令和5年3月

取組後の感想

【良かった点】

- ・地域の財産・観光資源としての価値が高い周辺施設の森林間伐整備を実施したことで評価する意見が寄せられた。
- ・間伐・樹林整備と合わせて参道の整備をしたことにより、周辺施設利用者の安全と利便性を確保することができた。

【森林整備後】



【参道整備後】



自然体験活動の場を整備した事例

事業名：特認事業（地域資源保全活用事業）

市町名：北広島町

取組のきっかけ・経緯

・自然体験活動の場として整備された下山地区だが、年月の経過による施設の老朽化や山村地域の人口減少により、森林整備などの関心が薄れている。広場及び周辺林の整備を図ることで、健全な森林の再生と観光交流資源、憩いの場としての魅力発信を推進していくため、広場一帯の整備を行った。

今後の展開

・約80haと広大な面積を誇ることから、天然林の間伐整備、人工林の間伐体験を通じ環境整備や木質バイオマスの普及に努める。

取組の内容

- ・事業主体：NPO法人西中国山地自然史研究会
- ・実施場所：北広島町川小田下山
- ・実施量：森林整備 3.07ha
歩道の整備 830m
休憩施設整備 2棟
体験活動 1回
- ・実施金額：10,618千円
- ・実施期間：令和4年8月～令和5年3月

取組後の感想

【良かった点】

- ・町内のNPOと連携し、森を感じるワークショップを実施し、森林資源を活用することで、森を身近に感じ生物の多様性や生態等の学びを深めることが出来た。
- ・森林整備・歩道整備等により施設周辺の環境整備に繋がった。

【整備後】



【整備後】



雲月山の自然再生に取り組んだ事例

事業名：特認事業（地域資源保全活用事業）

市町名：北広島町

取組のきっかけ・経緯

・雲月山はなだらかな山肌が広がる特徴的な芝山で、独特な景観美と草原特有の生態系を有し、多くの動植物が生息する。農耕文化の変貌と時代の変化により草原としての機能が衰退し林地化が進行してきたため、地元の保全団体と共に自然再生に取り組んでいる。

今後の展開

・地域資源である雲月山の森林化に歯止めをかけ、草原の再生、生態系の保全に努めるべく、引き続き、自然再生に取り組む意義を考えながら、自然観察会や、山焼きや森林整備といった保全活動を計画的に実施していく。

取組の内容

- ・事業主体：雲月山活性化委員会
- ・実施場所：北広島町土橋 雲月山
- ・実施量：森林整備 7.98ha
遊歩道木橋修繕 10m
森林保全活動 1回
施設整備標識 一式
- ・実施金額：8,000千円
- ・実施期間：令和4年6月～令和5年3月

取組後の感想

【良かった点】

- ・地元保全団体、地域住民を主体として事業に取り組んだことにより、地域資源の再生活動や保全への意識の醸成に繋がった。
- ・遊歩道の草刈り、支障木の伐採、木橋の修繕等を行い、観光客が利用しやすい環境を整えた。

【整備前】



【整備後】

